

湘南経営塾 第10期生 募集

2022年1月開講

「経営者」とは何か、何をすべきか

異業種の経営者が集まり、6つの視点から会社経営のあり方をじっくり学ぶ

100人の経営者がいれば、100通りの経営スタイルがあります。しかし、成長している企業の経営者には、いくつかの共通点があります。その共通点を通して「これから」のあなたの経営スタイルを見つけませんか？

第10期 開催日とテーマ

第1回	1月12日(水) 「社長だけがなぜ忙しいのか」
第2回	2月9日(水) 「社長に必要なこころの指数」
第3回	3月16日(水) 「社長、それパワハラです！」
第4回	4月13日(水) 「儲けの出る会計」
第5回	5月11日(水) 「会社の自己資本比率知ってます？」
第6回	6月11日(土) 「中小企業の経営サイクル」 終了後、懇親会(任意参加・費用別途)
第1回から第5回	18:00~20:00
第6回	14:00~17:00

湘南経営塾の概要

- 対象 経営者、事業承継予定者
または経営幹部
- 定員 ~~4名~~限定(申込先着順)
残り3名
- 費用 100,000円
(全6回・お一人様・税別)
- 会場 湘南会計グループ
セミナールーム
(平塚市紅谷町2-14 一剣浜大門ビル4F)
- お問い合わせ
TEL 0463-20-6061
Email shounanbiz@shounankaikei.com
担当 日下(クサカ)

お申込み

FAX 0463-20-6062

お電話またはメールでもお申込みいただけます

会社名	業種
参加者名	役職
住所〒	
Emailアドレス	TEL

「経営者」とは何かを考える 6つの視点

第1回	中小企業の経営者はいつも時間に追われています。会社が成長するために経営者が身につける原理原則を考えます。
第2回	EQ（こころの指数）を分析し、経営者に必要な資質や特性とはどのようなものなのかをディスカッションします。
第3回	労務問題は経営を左右する重要なポイントです。 社員が安心して働ける環境整備とは何かを考えます。
第4回	決算書の見方が分からなくても、5つのアルファベットの意味を理解するだけで、もうけの出る数字が見えてきます。
第5回	会社は利益が出ているからといって、必ずしも安全ではありません。 貸借対照表を理解し改善できれば経営は安定します。
第6回	数字は生き物です。一つ数字を動かすと、様々な影響が出ます。求める結果を導くPDCAの疑似体験をしてください。

講師

近藤 多賀志
日下 宗弘
藤本 祐子

税理士
税理士
特定社会保険労務士

第1回・第6回
第4回・第5回
第2回・第3回



参加特典



- ① EQ分析表
 - ② 財務分析
 - ③ 湘南式経営計画策定教室
- 参加費 1回 無料

卒業生の声

第5期生

NPO法人 福祉グループコアラ県央

代表
櫻井 宏寛 様

私は厚木市で介護タクシーの事業を中心に社会福祉の増進に寄与する活動をして15年ほどになります。当時根本さんに「決算書の意味や見方、教えますよ。」とお声かけ頂き、今まで独学で済ませ売上データなども独自のものを使っていた私でしたので、今さら聞けないことなど改めて学び直すいい機会と思い参加を決めました。実際学んでみると決算書の仕組みや利益構造など今まで何となくわかったつもりでいた事がはっきり理解でき、難しすぎず実際の活動に活かしやすいものでした。経営者がすべきことは何なのかと「打つ手は無限」この言葉の意味を思い返すと今も発憤します。ありがとうございました。

